

共済カップ第32回沖縄県ジュニアサッカー(U-11)沖縄市地区予選

(1) 主旨

本大会はJA共済の社会還元の一環として、子供達のスポーツ環境作りと健全育成を基盤にサッカー競技力の向上とフェアプレー精神育む事を目的として行うものである。

(2) 主催

(一社)沖縄県サッカー協会・JAおきなわ

(3) 主管

(一社)沖縄県サッカー協会ジュニア委員会

(4) 後援

沖縄県、(公財)沖縄県体育協会、うるま市教育委員会、うるま市体育協会
うるま市サッカー協会

(5) 協賛

全国共済農業協同組合連合会沖縄県本部

(6) 期日

2018年11月17日(土)、18日(日)、25日(日)、12月1日(土)

(7) 会場

泡瀬小、北美小、、美原小、しまぶく小、宮里小、美原小、比屋根小、島袋小

(8) 出場資格及びチーム編成

①平成28年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録した

チームであり、選手は地区予選前に登録を完了した5年生以下(U-11)の児童である

②同一母体で複数チームの参加を認める。ただし各地区予選開始前日以降の選手の
組み替えは認めない。

③チームの編成は選手8名以上20名以内、引率指導者3名以内とする。

④参加する選手はスポーツ保険等に加入していること。

(10) 組み合わせ 別紙参照

(11) 試合法

17チームによる予選リーグ、決勝トーナメント(各ABCDリーグ
上位2チームが決勝トーナメント)

予選リーグの順位は勝ち点(勝ち3点、、引き分け1点、負け0点)

得失点差⇒総得点数⇒当該チームの対戦結果⇒抽選の順により決定する。

★試合の勝者を決定する方法(勝敗が決定しない場合)

【予選リーグ】前後半で勝敗が決しない場合は引き分けとする。

【決勝トーナメント】前後半で勝敗が決しない場合はPK戦(3名ずつ)を行う。

なおも勝敗が決しない場合はサドンデスを行う。

(準決勝、決勝戦においては10分間の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK戦(3名ずつ)を行う。

なお勝敗が決しない場合はサドンデスを行う。)

★各チームは選手証を提示すること。選手証を提示できない選手の出場を認めない。

また、写真の貼り付けてない場合は無効とする。

但し、移籍及び追加登録で選手証が届いてない場合は仮選手登録証をだしようすることができる。写真を張り付けてない場合はむこうとする。

(12) 競技規則

2018年の(公財)日本サッカー協会競技規則(JFA8人制サッカー競技規則による)但し、以下の項目については、本大会用として定める。

- ①チーム構成は監督1名、コーチ2名、選手20名以内とし、交代は12名までの自由な交代を適用する。(一度退いた競技者でも再出場でき、何回でも交代可能)
- ②ベンチ入りできる人数は交代要員12名と引率指導者3名までとし、交代要員はビブスを着用しなければならない。
- ③ピッチサイズは固定しない(縦60~68m、横40~50m)但し、ピッチサイズは68×50mの大きさを推奨する。
- ④ゴールは5m×2.15mの少年用を使用し、丸型、角型、簡易ゴールも可とする。
- ⑤プレー時間は予選リーグ(15分-5分-15分)決勝トーナメント(20分-5分-20分)
- ⑥キックオフから直接ゴールに入った場合、得点は認められず、相手にゴールキックが与えられる
- ⑦すべての選手の交代はハーフウェイライン付近の交代ゾーンからの自由な交代とする。但し、GKの交代は「アウトオブプレイ時に主審の許可を得ること。
- ⑧警告、退場について、次の選手は次試合に出場できない。但し、退場処分に名x知多場合、選手を補充することができる。
 - ★同一試合で警告を2度うけた選手および退場処分となった選手。
 - ★大会期間中に累積警告が2枚に達した選手。※レッドカードでの退場選手にかんしては次試合を出場停止とし、それ以降の処置については沖縄市ジュニアサッカー委員会で裁定する。
- ⑨競技者がGKを含め5人以下となった場合、そのチームは0-5の負けとする。但し、その時点(得点差が5点以上あればその点差とする。
- ⑩審判について
 - ★予選リーグ、決勝トーナメント準々決勝、決勝トーナメント負け下がりには3審制。決勝トーナメント準決勝以上は1審制。
 - ★写真付きの審判証を提示すること。写真がない場合は無効とする。
 - ★審判員は担当試合前にミーティングを行うこと。
- ⑪ユニフォーム
 - ★ユニフォームは2018年度の(公財)日本サッカー協会競技規則ユニフォーム規定のいはずる
 - ・チームは色彩が異なり判別しやすい正・副2組のユニフォーム(GKもFPと異なる色彩の正・副を準備し携行すること。
 - ・主審によって対戦する両チームのユニフォームを決定する。
 - ・選手番号は選手固有の登録番号をシャツの前面及び背面に付し、判別の明確な色彩及びサイズであること。シャツは通常、審判が着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。また、台地にはりつけた番号についてはシャツにしっかりと縫い付け、はがれないよすること。(シャツと同色の台地と糸を使用すること。)
 - ・PK戦について、FPがGKを行う場合は、その選手固有の番号貼り付けされ、エントリー表にGとして登録されたシャツを着用すること。パンツおよびストッキングは替えなくてもよい。
- ⑫グリーンカードを推奨する。
- ⑬大会参加費:5,000円

①その他 各チーム会場の保全には努めること。(特に喫煙には注意)